透かしを削除する Wondershare PDFelement



# スコアボードの設置方法と運用について

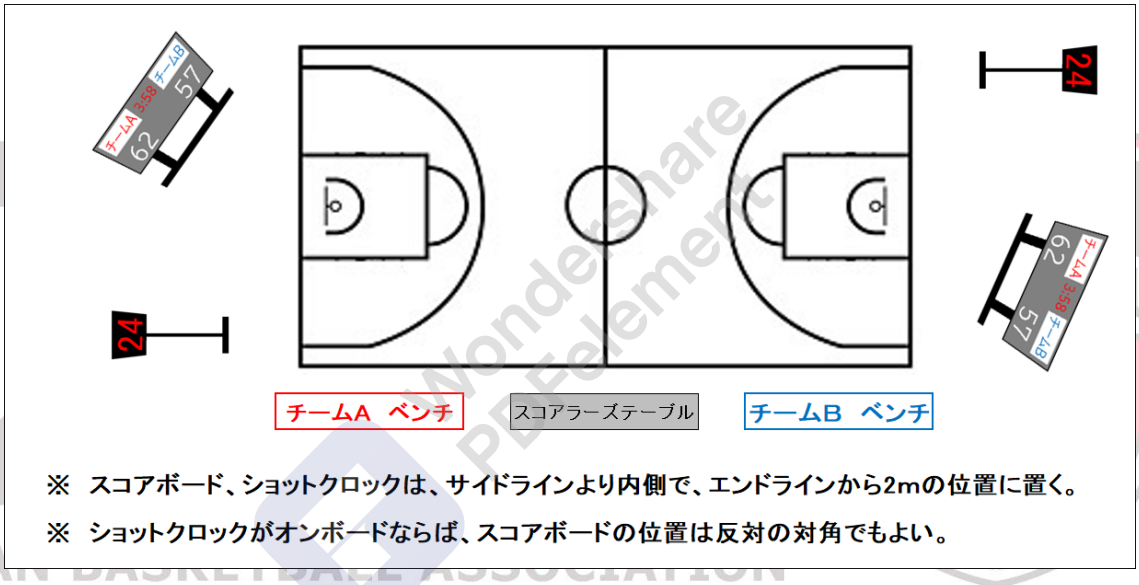
(1) **床置き型スコアボード**を使用する場合、2 台をコートの対角上に配置し、どちらのスコアボードも、**チームＡを左に、チームＢを右に表示**します。鏡合わせ表示はしません。（図①）

(2) **操作盤一体型の卓上スコアボード**をスコアラーズテーブル上に置いて使用する場合は、**例外としてチームＡを右に、チームＢを左に表示**します。ただし、オポジットサイドのスコアボードは、チームＡを左に、チームＢを右に表示（鏡合わせ表示）します。入力ボタンと手元のモニターも「左：チームＡ、右：チームＢ」となります。（図②）

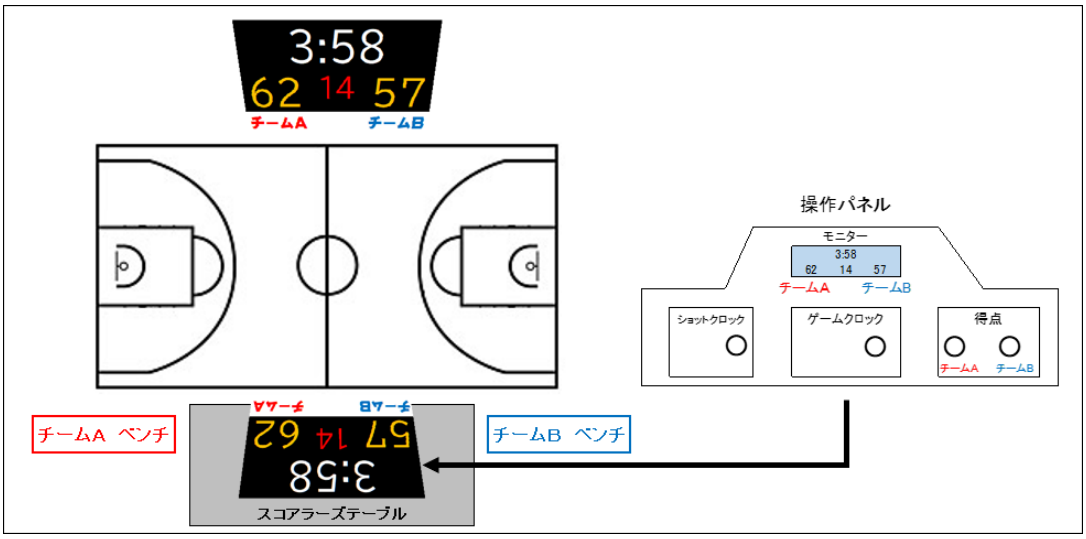
(3) 卓上スコアボード１台で行う場合は、オポジットサイドにめくり式得点板を置きます。（図③）

(4) いずれの場合も、得点の表示方向はゲームを通じて固定されます。**前・後半での入れ替えは行いません。**

〔図①〕 床置き型スコアボードの設置例



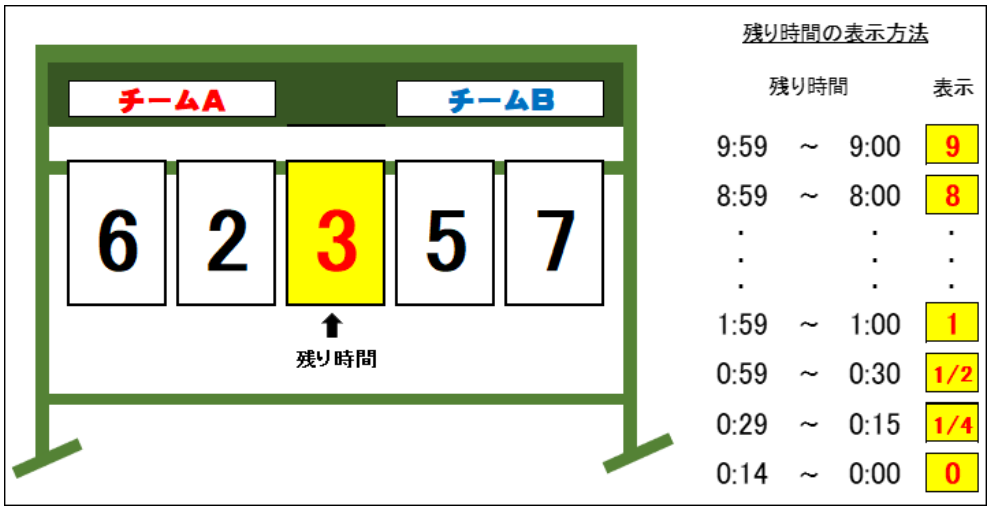

〔図②〕 操作盤一体型の卓上スコアボードの設置例



透かしを削除する Wondershare PDFelement



〔図③〕 めくり式得点板




**〔注意〕**

（1） **操作盤一体型の卓上スコアボード**を使用する場合、得点入力はタイマーが行います。ただし、**タイマーは得点入力よりもクロックの操作（スタート／ ストップ）を優先**して行います。（第４Ｑ、ＯＴの残り２分の得点の後のストップなど。）

（2） アシスタントスコアラーは、スコアボードの得点が正しく加点されていることを確認するために、得点のたびにオポジットサイドのスコアボードを見て「62 対 57！」のようにコールしてスコアラーに伝えます。**コールは、前・後半にかかわらず常にチームＡ⇒チームＢの順番です。得点入力をタイマーが行う場合もアシスタントスコアラーがコールします。**

★ **ここがポイント！**

- 「チームＡを左に、チームＢを右に」という表示順は、スコアシートのランニングスコアの並びと同じです。
- スコアボードの表示順、入力ボタンの位置、コールの順番をランニングスコアの並びに合わせて統一化することにより、得点の入力及び確認を迅速かつ正確に行うことができます。

〔2023 年 4 月 1 日〕